

## ＜ 令和7年度 松山市小学校体育連盟 研究専門部の取組 ＞

第36回松山市小学校体育研究発表大会におきましては、多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。おかげさまで、盛大に開催することができました。

さて、今年も年間を通して行ってきた研究内容を「令和7年度 研究紀要」に掲載し、各校にお配りしています。ぜひともご覧ください。

また、今回の研究発表大会では、今年度から研究を進めてきました「体づくり運動」領域で、さくら小学校高橋元気先生の実践についての発表もありました。更に、愛媛大学教育学部長日野克博先生を講師にお招きし、指導講話をしていただきました。その指導講話についてご報告させていただきます。

### 指導講話「子どもがつなぐ 愛顔ひろげる体育学習」

#### 1 「体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果からの考察

##### (1) 子どもの体力力向上に向けて

- ア 調査結果の総括
- イ 愛媛県子どもの体力・運動能力向上推進3か年計画
- ウ えひめ子どもたちが伸びるために
  - 学校での活動 → えひめ子どもスポーツ IT スタジアム取組の推進
  - 体育・保健体育科の授業 → 体力アップ推進計画の充実

##### (2) 授業観察の視点

運動学習量(どれだけ動いているか? どんな表情をしているか? 何を学習しているか?)

上手になるから好きになる

#### 2 体育・保健体育の授業改善を考える

##### (1) 体育・保健体育の授業力向上に向けて

- ア 学習指導要領改訂に関する国の動向  
顕在化している課題 → 主体的に学びに向かうことのできない子どもの増加
  - 主体的に学び(運動)に向かうことができていないには何か理由がある。  
例えば…やったことがない。やり方を知らない、運動が苦手、恥ずかしい  
→ すべての子どもをできるようにする(のは難しい)  
やってみたいと思わせる(のは可能)
- イ 幼児教育と小学校教育の接続
  - 遊びの要素→競争、模倣、運、めまい
- ウ 小学校と中学校の接続

努力は、夢中には勝てない

#### 3 「体づくり運動」の授業を再考する

##### (1) 実践発表について

- ア 教材づくりのポイント
  - 課題——条件——評価  
何を どのような場で どうなればいい
  - 動きの種類を増やす。無駄な動きを少なくし、動きの質を高めていく。
  - バリエーションとスモールステップ

##### (2) 研究主題・研究の視点

- 実践研究の視点
- 主体要因と環境要因
- 成果と課題について

#### 4 スポーツの価値を広げるには

##### (1) 改正スポーツ基本法の概要

→「スポーツ＝競技」という狭い視点を脱し、社会的な価値や人権、環境への配慮を含む包括的な内容へと大きく舵を切った。

よりよい授業にむけて  
難しい ことを やさしく  
やさしい ことを わかりやすく  
わかりやすい ことを たのしく  
たのしい ことを 奥深く  
**シンプルだけど奥深い授業**

今年度も大勢の先生方のご協力により、充実した研究を進めることができました。皆様に感謝申し上げます。体育科学習を通して子どもたちの愛顔をひろげることを目指し、今後も研究を推進してまいります。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

# 体力向上リーフレット

今年度も子どもたちの体力向上のためにご尽力いただき、ありがとうございます。今年度の新体力テストの結果と令和8年度に向けての目標を紹介いたします。今後も、松山市の子どもたちの体力向上に向け、ご協力よろしくお願いします。

## 1 新体力テスト 全学年男女別平均記録

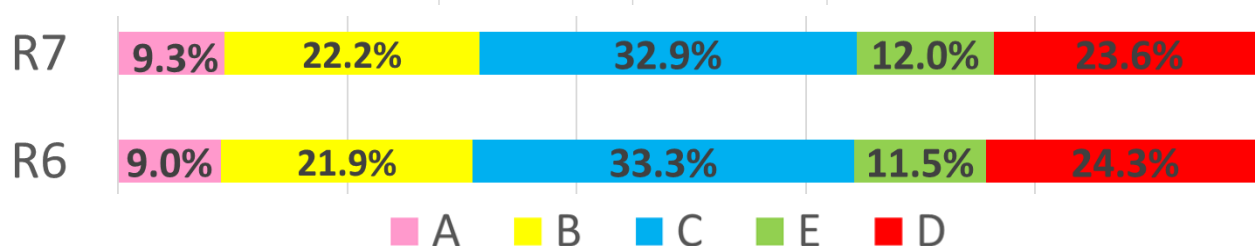
学年	性別	年	握力(kg)	上体 起こし(回)	長座体前 屈(cm)	反復 横とび(回)	20mシャ トルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅 とび(cm)	ソフトボ ール投げ(m)
一年生	男子	R7	8.26	10.61	24.16	26.27	15.90	11.98	107.75	7.39
		R6	7.93	9.88	22.31	23.81	15.05	10.73	98.72	7.36
	女子	R7	7.85	9.98	26.32	25.29	13.35	12.45	99.46	4.99
		R6	7.58	9.41	24.90	23.75	12.98	11.42	94.43	4.81
二年生	男子	R7	10.14	12.82	24.26	28.41	24.19	10.94	115.77	10.54
		R6	9.79	12.83	25.36	28.60	22.75	10.27	113.14	10.18
	女子	R7	9.34	12.02	27.71	27.57	19.29	11.30	106.64	6.65
		R6	9.07	12.14	27.41	27.06	18.02	10.46	104.69	6.51
三年生	男子	R7	11.40	15.04	27.31	32.04	32.02	10.34	126.03	13.35
		R6	11.06	13.99	25.08	30.94	30.19	9.52	122.44	12.65
	女子	R7	10.83	14.25	29.56	30.34	25.12	10.72	116.56	8.59
		R6	10.48	13.44	28.01	29.81	23.52	9.71	113.72	8.21
四年生	男子	R7	12.57	16.19	27.43	34.50	38.34	9.91	129.40	15.97
		R6	12.73	16.05	28.25	34.96	37.93	9.08	130.04	15.82
	女子	R7	12.08	15.71	30.92	33.74	30.27	10.17	123.20	10.33
		R6	12.09	15.64	31.01	33.64	30.60	9.24	122.45	10.33
五年生	男子	R7	14.19	18.10	30.39	39.36	45.59	9.53	143.04	19.24
		R6	14.46	17.84	29.63	38.35	44.59	8.83	139.34	18.51
	女子	R7	14.44	17.69	34.18	37.89	37.82	9.76	136.32	12.19
		R6	14.49	17.08	33.17	37.14	37.07	9.03	133.94	11.85
六年生	男子	R7	21.15	20.08	33.05	42.48	52.48	9.10	152.26	22.88
		R6	17.23	19.67	32.80	41.90	51.04	8.43	148.64	21.79
	女子	R7	17.37	18.61	36.35	39.93	42.38	9.48	143.61	13.90
		R6	17.37	18.98	37.98	40.55	42.00	8.83	143.60	13.78

☆ 多くの学年・種目で昨年度の平均記録を上回っています。

☆ 50m走の記録が全ての学年で昨年よりも低下しています。来年度も「走ること」に関する指導や運動の日常化への取組を紹介していきたいと思ひます。

## 2 令和7年度新体力テスト各階級の割合と今年度のパーフェクト自己新記録達成率

### 新体力テストA～E級の割合



☆ 昨年度に比べ、A・B級の割合が増加しています。しかし、C級の割合が減少しE・D級の割合は全体の35%近くを占め依然として高いままであり、体力の二極化が進んでいます。

☆ 今年度のパーフェクト自己新記録賞の達成率は、**23.8%**でした。昨年度の21.9%と比べ、達成率は増加しました。

## 3 令和8年度に向けて

- 新体力テストD級、E級の割合の合計 **32%** 以下を目指します。
- 「パーフェクト自己新記録賞」達成率は **25%** (全児童数の4分の1) を目指します。

## 4 走る運動についての運動例

〈いろいろなバリエーションでスタート〉

片膝立ちでスタート

両足立ち（棒立ち）から前方にたおれながら1歩だしてスタート



〈正しいフォームを意識した練習〉

両手で壁を押しながら足を交互に素早く入れ替える。

背筋はピンと伸ばしたまま行う。上げた足の膝が直角になるような姿勢で行う。

